

「第41回ひろしま技能フェア」事業計画

1 目的

小中高校生など若年者を主な対象に「ものづくり」に触れる機会を提供し、「ものづくりを身近に感じ、将来の夢を育むこと」を目的に、ものづくり現場における技能の重要性や、ものづくりの楽しさが実感できるような参加型イベントを実施し、技能尊重気運と職業観の醸成を図る。

2 名称

「第41回ひろしま技能フェア」

3 主催

広島県、広島県職業能力開発協会

4 運営体制

(1) 全体説明会

開催概要や当日の運営方法等について、出展者等に説明する会議を設ける。

- ・出席者：出展団体及び協力団体
- ・開催回数：年2回

(2) 運営委員会議

第41回ひろしま技能フェアの準備、当日の運営を円滑に進めるため、具体的な事業の企画や、運営等の協議を行う運営委員会議を設ける。

- ・委員構成：出展団体及び協力団体の区分ごとに選出
- ・開催回数：年2回程度

○ 事務局：広島県職業能力開発協会

5 開催期日

令和6年11月6日（水） 10時～16時（10時オープニングイベント）

【準備日：令和6年11月5日（火）】

6 開催場所

県立広島産業会館 西展示館「第1～第4展示場」（広島市南区比治山本町16-31）

7 来場予定者数

2,000人

8 出展団体数

42団体（予定）

9 内 容

- (1) 各出展団体の技能紹介・技能実演・技能体験
- (2) イベントスペースでのものづくりの魅力発信・熟練技能者による製作実演及びものづくり体験

10 運営に当たっての留意事項

- (1) 参加体験型中心のブース・イベントスペース展開とする。
- (2) 来場者（小中高生）には必ず技能を体験してもらう。
- (3) 設営運営会社とも連携し、フェアの内容が充実したものとなるよう、今後の準備作業をすすめるとともに、当日の安全かつ円滑な運営を図る。